

第21回中国小学生ゴルフ選手権春季大会

兼 令和7年度(第19回)全国小学生ゴルフ春季大会中国予選

開 催 日 令和8年2月14日(土)

開催コース 広島カンツリー倶楽部・西条コース

【主 催】スポーツニッポン新聞社

【後 援】中国ゴルフ連盟、中国高等学校・中学校ゴルフ連盟

【協 賛】住友ゴム工業、総合教育・生涯学習機関E C C

< 競技の条件 >

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. タイの決定

所定のホールを終わり1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいて、ホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。なお、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。全国大会進出者にタイが生じた場合、マッチング・スコアカード方式により出場者を決定する。なお、優勝者以外の順位は同打数同位とする。

【マッチング・スコアカード方式】

男子：インコースの9ホール 最後の6ホール 最後の3ホール 最終の1ホールを比較し、尚タイの場合はアウトコースの最後6ホール 最後の3ホール 最後の1ホールを比較して決定する。

女子：アウトコースの9ホール 最後の6ホール 最後の3ホール 最終の1ホールを比較し、尚タイの場合はインコースの最後6ホール 最後の3ホール 最後の1ホールを比較して決定する。

上記の方法でも決まらない場合は、委員会によるくじ引きで決定する。尚、くじ引きの際、当該選手不在の場合は委員会が代理でくじ引きをする。

4. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーが所定のスコアリングエリアから出た時点で競技委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは委員会にその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ティーマーカー

本競技のティーマーカーは赤マークとする。

< ローカルルール >

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。なお、現にプレーしているホールのOB線を越えて、他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とする。
2. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。なお、13番ホールにおいて、池手前にあるドロップエリアは、本競技においては、使用しない。
3. カート用の軌道は全幅を持ってカート道路とみなす。プレーヤーは球がこのカート道路上に止まっている場合、またカート用軌道の間に球が止まっている場合についても、ゴルフ規則16.1aに基づく救済を受けなければならない。

4. 排水溝

- (a) 排水溝は動かさない障害物とする。
- (b) 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

5. 不可分な部分

- (a) 樹木に密着させてある巻物施設やその他の物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な構築物。

6. プレーの中断(規則5.7)

プレーの中断と再開の合図

通常のプレー中断：長いサイレンを鳴らして通報する。

険悪な気象状況による即時中断：長いサイレンを鳴らして通報する。及び、大会本部より
競技委員を通じて競技者に連絡する。

プレーの再開：長いサイレンを鳴らして通報する。

<注意事項>

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のあるときは、掲示板及びスターティングホール付近に掲示して告示する。
2. スタート時刻 30 分前にはクラブハウスで大会受付とコースフロント受付を済ませること。
3. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
4. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、1 人 1 箱（24 球）を限度とする。
※防球ネット（240 ヤード地点）を越えないように注意すること。
5. スタート時刻 10 分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
6. 体調不良を少しでも感じたら、コース上全ての人の為に競技を棄権し、委員会に申し出ること。
7. 競技当日はコースガイド（兼スコアラー）がつくが、キャディーではない。競技の進行や危険防止のために必要な指示以外は、一切アドバイスはできない。なお、ゴルフバッグからクラブの出し入れは競技者が行い、時間短縮のためクラブは 2～3 本持参すること。コースガイドはピン持ち、ボール拭き等の業務は行わない。
8. プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあげないように注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則 5.6a により罰せられることがある。
9. 携帯電話の使用を禁止する。
10. ローカルルール、目土袋・スコップは常に携帯し、目土を実行すること。
※ラウンド後、目土袋の砂は元に戻し、植木や花壇などにバラまかないこと。
11. 失格などの大会競技委員会の決定には、抗議その他のクレームは認めない。競技委員会は規則 1.2 に基づき、すべての競技関係者への暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して行動規範の罰を課することができる。
12. ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」におけるパッティング練習のみとする。ハーフターン時の打撃練習場及びアプローチ練習場の使用は不可とする。
13. 競技終了後、全国大会出場決定者を対象に表彰式を行います。成績は大会サイト「スポニチプラスα」での掲載とし、随時更新するので各自確認のこと。
14. 保護者を含め、指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること（ジーンズ、スウェット、T シャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止）。
15. 保護者の大会本部への出入りを禁止する。また、参加選手への競技中のアドバイスは規則 10.2 により罰せられるので注意すること。
16. 全国小学生ゴルフ春季大会出場者は男女それぞれ上位 5 名とする。競技不成立の場合、競技委員会で別途協議する。
17. 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。但し、この場合でも参加費は払い戻ししない。
 - ・大会前（スポーツニッポン新聞社 TEL:06-6346-8522、平日 10～18 時・土日祝を除く）
 - ・競技当日（広島 CC 西条コース TEL: 082-426-0123）※無断欠席の場合は今後の出場を認めない場合があります。

競技委員長 野村 純孝